

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.83
2014.8

くしろ丹頂

第105回 釧路種馬共進会



「皇 極」 小野田 喜一氏 (音別)



「ツルノジョウオー」 松井 紀行氏 (幌呂)



「栄 姫」 江崎 勝三氏 (白糠)



「オオゾラヒメ」 山田 恵理実さん (白糠)

CONTENTS

- 第105回 釧路種馬共進会 ————— 1
- 平成26年度 釧路ホルスタイン共進会 ——— 2・3
- 白糠・農村サマーフェスティバル————— 4
- JAくしろ丹頂音別年金友の会総会及び親睦旅行
第13回「祭りinほろろ」————— 5
- 平成26年度 新採用職員 農場実習体験記
釧路管内JA野球大会 ————— 6・7
- 普及センターだより ————— 8
- 理事会報告／生乳生産実績／退職者挨拶 ——— 9



JAくしろ丹頂音別年金友の会総会・親睦旅行

第105回

釧路種馬共進会



審査員：山下 大輔 氏



入賞馬一覧				
部	順位	名号	品種	出品者(地区)
1部	3等	幸桜姫	日本輓系	山田恵理実(白糠)
3部	3等	皇極	日本輓系	小野田喜一(音別)
4部	1等2席	ツルノジョウオー	日本輓系	松井 紀行(幌呂)
	2等1席	オオゾラヒメ	日本輓系	山田恵理実(白糠)
	2等2席	栄 姫	パルシュロン	江崎 勝三(白糠)
	3等	桜 藤	日本輓系	小野田喜一(音別)

七月二十八日、釧路市大楽毛・釧路農協連共進会場で、第105回釧路種馬共進会が開催されました。管内四JA(標茶、阿寒、摩周湖、丹頂)から、計二十二頭の出品馬が集まり資質を競いました。審査員は山下大輔氏(公益社団法人日本馬事協会業務部参事)が務め、第1部1才雌馬から第5部北海



道と種2才以上雌馬までの各部を審査しました。当JAからは計六頭が出品され、審査の結果、各所で優秀な成績を収めました。最高位賞は、阿寒農協・三宮久蔵さんの出品馬「サンノハルミ」(4部・3才以上雌子付・日本輓系種)が選ばれました。主な成績及び出品者は表のとおりです。

釧路ホルスタイン共進会 開催

八月二十三日(土)、釧路市大楽毛・釧路農協連共進会場で、釧路ホルスタイン共進会が開催されました。

管内六JAから合計100頭、うち当JAから51頭のホルスタイン牛及びジャージー牛が集まり資質を競いました。審査員は、山口寿典氏〔株十勝家畜人工授精所取締役営業指導部長〕が務め、各部の審査が行なわれました。

チャンピオン決定審査の結果、グラントチャンピオンに音別、(株)敬和ファームの出品牛KWF サンチェリアダーハムビユー(第13部)(シニアチャンピオン)がみごと選出されました。また、インターミディエイトチャンピオンに鶴居(農)清和農場の出品牛セジスエルデー ジャグラ

(12部)、リザーブインターミディエイトチャンピオンに幌呂、松井俊治さんの出品牛パインハイブンマタドーア I-ON ラテイオス(7部)、ジャージー種の部・シニアチャンピオンに幌呂、安藤功さんの出品牛グレンモア レーザーブラス(18部)が選ばれるなど各部で優秀な成績を収めました。牛群審査優秀農家表彰式では、当JAから別記の4農場が表彰されました。

主な入賞牛及び出品者は別表のとおりです。

今後開催される北海道ホルスタインナショナルショウに向け、出場される農場及び乳牛におかれましては、準備を万全に整えるとともに更なる飛躍をご期待致しております。



審査員：山口 寿典 氏



釧路ホルスタイン共進会入賞牛一覧

グランドチャンピオン (シニアチャンピオン)	KWF サンチエリア ダーハム ビュー	(株)敬和ファーム (音白)
インターミディエイトチャンピオン	セジス エルディー ジャグラー	(農)清和農場 (鶴居)
リザーブインターミディエイトチャンピオン	パインハイブン マタドーア 1-ON ラテイオス	松井俊治 (鶴居)
シニアチャンピオン (ジャジー種の部)	グレンモア レーザー ブラス	安藤 功 (鶴居)

※2等賞迄を掲載

部	順位	名 号	出 品 者 (地区)
1部	1-1	HSY プロスペリティー プロカウ	細 谷 智 (音白)
	2-2	ヒシヌマファーム アツトウッド オラホーム	(有)菱沼ファーム (鶴居)
	2-4	アワープライド シド モエコ	植 田 紘 史 (鶴居)
	2-5	IF デツダム SP メード	増 田 一 真 (鶴居)
2部	1-1	トライユーン プロム アイオーン	(農)清和農場 (鶴居)
	2-1	TKS ラツク マーク	清 水 武 志 (鶴居)
4部	2-1	マチムラ アールチエ シド ファニー	安 藤 功 (鶴居)
5部	2-1	エルムパーク BC デンプシー	安 藤 功 (鶴居)
6部	1-1	TKS カズナリー ティー ET	清 水 武 志 (鶴居)
	2-1	KWF エル ファイバー サイン	(株)敬和ファーム (音白)
7部	1-1	パインハイブン マタドーア 1-ON ラテイオス	松 井 俊 治 (鶴居)
	1-2	HSY プロスペリティー アイ フォー	細 谷 智 (音白)
	2-2	VSツリー アイオーン ブライリー	對 木 賢 雅 (音白)
	2-3	ランデイ スプラツシュ クインテセンス	(合)伊深ファーム (音白)
10部	1-1	ウイス マリー ブラッド トリビア	菊 地 栄 司 (鶴居)
	2-1	エメラルド ロイ ブルー ジュピター	松 田 浩 二 (音白)
11部	1-1	SP ルイスデール リリー サーマン ET	(農)高橋農場 (鶴居)
	2-1	BS ファンシー G ロイ ヘブン	(株)大坂ファーム (音白)
	2-2	ウツズスター エンペラー ブラックストーン レオ	林 稔 幸 (音白)
12部	1-1	セジス エルディー ジャグラー	(農)清和農場 (鶴居)
	2-1	VSツリー ストーリー カメリア スーパー	對 木 賢 雅 (音白)
	2-2	エンプレス カーナー ショツク レスト	松 田 浩 二 (音白)
13部	1-1	KWF サンチエリア ダーハム ビュー	(株)敬和ファーム (音白)
14部	1-1	サージエント ペパーズ ホットストーリー ポー	(農)高橋農場 (鶴居)
18部	1-1	グレンモア レーザー ブラス	安 藤 功 (鶴居)
20部 (牧場牛群)	2等賞	VSツリー アイオーン ブライリー	對 木 賢 雅 (音白)
		VSツリー デイーン マジエスタ スイング	
		VSツリー ストーリー カメリア スーパー	

平成26年度 牛群審査優秀農家表彰 受賞者

賞	受 賞 者	対象牛 (頭)
優 秀 賞	井 上 元 嗣	1
優 秀 賞	植 田 紘 史	3
優 秀 賞	(農)清和農場	3
優 秀 賞	(農)高橋農場	1

※表彰規定

- 表彰内容①最優秀賞 (2代以上審査得点90点以上)
②優 秀 賞 (3代とも審査得点85点以上)
- 本牛は生存していること。母牛・祖母牛とも自家生産牛、なおかつ自己所有であることとする。
- 過年度表彰された農家であっても該当する牛が違う場合は、表彰の対象とする。

白糠・農村サマーフェスティバル 開催

八月八日、白糠町和天別・旧河原小中学校で、J Aくしろ丹頂青年部音白支部及び4日クラブ主催による農村サマーフェスティバルが開催されました。

年一度、白糠町と音別町の部員及び農村若人・ご家族の方々・農協役員等が集い、友情と連帯の輪を広め、交流を深める目的で開催しております。

多くの参加者が集まりミニバレーボール大会が行なわれ、好プレー珍プレーが続出するなか熱戦が繰り広げられました。夜には懇親



開会挨拶を述べる
青年部音白支部 石黒隆行支部長



白熱したミニバレー大会

会が行なわれ、焼肉を囲みつつ情報交換を計りながら懇親を深めました。余興では、早食い早飲み競争やじゃんけん大会、アームレスリング大会などが行なわれ、楽しいひと時を過ごしました。



大きな声援が飛んだ早食い早飲み競争



じゃんけん大会で盛り上がりました！

JAくしろ丹頂音別年金友の会総会及び親睦旅行



七月二十三日からの三日間、JAくしろ丹頂音別年金友の会は、阿寒湖畔で第二十六回通常総会並びに親睦旅行を実施しました。三十三名の会員（当JA音別支所の貯金口座を指定している年金受給者）が集い、総会後には懇親会を行ない、カラオケ大会やビンゴ大会などで親睦を図りつつ楽しいひとときを過ごしました。

二日目は、網走市に移動し、よこやま果樹園でさくらんぼ狩りを行なったほか、北方民族館などを見学し、親睦旅行を皆満喫しておりました。



祭りを盛り上げたJA職員

七月三十日、幌呂農村環境改善センターで、第13回「祭りinほろろ」が開催されました。

祭りinほろろ実行委員会（幌呂の農業者で構成、実行委員長 藤澤常行氏）主催で会場には、組合員の皆様方などで賑わいました。

会場では女性部による手作りのおにぎりや惣菜等が販売され、ステージでは、幌呂小・中学生によるカラオケ大会などで大変盛り上がりました。

藤澤実行委員長から「今年も祭りinほろろが盛会裏に開催されることを大変喜ばしく思っております。日頃の農作業の疲れを癒してお楽しみ下さい。」と挨拶がありました。



カラオケ大会で熱唱!!

第13回「祭りinほろろ」開催

平成26年度
新採用職員

農場実習体験記

当JAに新規採用された職員の貴重な酪農体験記をご報告致します。(男子職員のみ)

本所・営農部営農課 わか さ しゅう と
若 狹 就 杜

私は、幌呂の(有)協栄農場さんで7月14日～18日までの5日間、人生初の農場実習をさせていただきました。

実習内容は、主に朝搾乳、牛舎清掃等でした。搾乳を体験したこともなかった私がいきなりパーラーに入ることになり、不安しかありませんでした。

そんな中、右も左も分からない私に、協栄農場さんで働く一人一人が丁寧に指導してくださり、牛についてたくさんの事を学ぶ事ができました。そして、親しみやすい環境を配慮していただき、とても楽しかったです。

厳しい暑さの中、忙しいこの時期に実習を受け入れていただいたのにも関わらず、最後までご迷惑をおかけし、力になれずに実習が終わってしまいました。この貴重な体験を大切に、また強みとして、今後JAくしろ丹頂で活かしていけるように頑張っていきたいと思えます。協栄農場の皆様ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



白糠支所・金融共済課 ま なべ たか ひろ
真 鍋 隆 宏

私は、五十嵐政敏さん(白糠)のお宅で実習させていただきました。実習では、搾乳や仔牛の世話、清掃などのお手伝いをさせていただきました。

酪農の体験は大学時代や農協学校でしたことはありましたが、酪農家によって経営方針が違うので新鮮な気持ちで実習に取り組むことが出来ました。

中でも牛は経済動物だからお金を生んでくれるかが重要という言葉は心に響きました。もちろん可愛さはあるが、牛の調子が悪い時にお金をかけて治してもその分を牛が治って



から回収できるかを考えないといけない。人工授精の点でも、いかに自分の経営に合った種付けをするかを考えるのが各酪農家の腕の見せ所であることがわかりました。

今回の実習を通じて学んだことを本来の業務に役立てていき、組合員の皆さまのお役に立てるように精進していきたいと思えます。お世話になりました五十嵐家の皆さまに心よりお礼申し上げます。

本所・管理部管理課 **なが や かい と**
長 屋 快 斗

私は、鶴居の高橋農場で5日間実習させて頂きました。今回初めてパーラーでの搾乳を行ったのですが、初めは仕組みや使用方法が分かりませんでした。農場の方や従業員の方々がとても丁寧に説明してくださり、すぐに慣れることができました。

さらに、皆様はその牛を見ただけで牛の能力を瞬時に判断しており、まさに経験がなせる技だと思いました。そして乳頭を素早く丁寧に拭く、乳房炎牛を別に搾るなど、私自身ができることを全力で行いました。搾乳の他には牛舎や給水器の掃除、エサ出しや哺乳などの手伝いをさせて頂きました。

特に哺乳は実習1日目の朝に分娩された牛でなかなか哺乳バケツを咥えてくれませんでした。ですが、日が経つにつれて哺乳バケツにも慣れてくれ、哺乳させることができたという達成感がありました。また、実習中に牛が死んでしまっていたり、潰される牛をトラックに乗せる“一本釣り”と呼ばれる光景を見たりと、少し目を逸らしたくなるような場面もありましたが、これも勉強だと思ひ拝見させて頂きました。

今回の実習では初めての体験が多く、とても貴重な経験となりました。また、実際に体験



することで組合員の皆様が普段どのような作業をしているのかを細部まで知ることができ、その苦労を身を持って知ることができました。今回の実習で学んだことをこれからの業務などに活かしていけるよう努力を怠らず、組合員の皆様のお役に立てるよう日々精進したいと思います。

お世話になりました高橋農場の皆様にご心よりお礼申し上げます。



好投した松崎投手



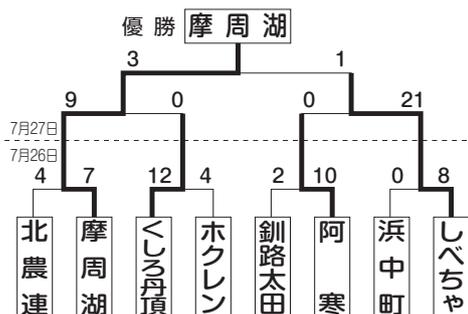
力投をみせた千葉投手

七月二十六・二十七日の二日間、鶴居村営球場で、平成二十六年年度釧路管内J A 野球大会が開催され、管内六J A と連合会の計八チームが参加しました。

丹頂野球部は、大会一日目にホクレンと対戦し、松崎投手の力投と投打がかみ合い、結果12対4で勝利しました。二日目はJ A 摩周湖と対戦し、千葉（鶴居村支雪裡・後継者）投手の力投及び全員野球で粘りをみせたものの及ばず、結果9対0で

敗退しました。今大会の優勝はJ A 摩周湖、準優勝はJ A しべちゃでした。当日応援に来て下さった皆様方、ご声援誠にありがとうございました。

大会結果



釧路管内J A 野球大会開催

乳質改善は儲かる その四

牛体衛生からはじめる 乳房炎予防

乳房炎は乳頭口から原因菌が侵入することで起こります。

乳房炎菌が好む環境は湿潤で栄養（有機物）が豊富な場所です。牛体、特に乳頭口周辺を衛生的で乾燥した環境（クリーン&ドライ）に保つ事が乳房炎予防の第一歩となります。

牛床管理

クリーン&ドライな牛床のためには、こまめな除糞と敷料管理が欠かせません。

ポイント

- 牛床全体に敷料を入れ、特に乳房付近は重点的に投入する。
- 石灰資材や衛生資材などを牛床に散布。乾燥、消毒効果が期待できる。



石灰資材を牛床に散布

また、効率的で効果的な牛床管理が行えるよう、一日の作業スケジュールに上手に組み込む工夫をしましょう。

こんな事例がありました！

- 起立や採食後に排泄する習性を利用し、給餌やエサ寄せ後のタイミングで除糞している。

●搾乳直後は乳頭口から細菌が侵入しやすいため、搾乳中に敷料交換し、搾乳後、衛生的な牛床に牛が横臥できるように管理している。



効果的な牛床管理で体細胞数は年間平均10万個/ml未満

カウトレーナー

つなぎ牛舎ではカウトレーナーの設置が牛体衛生に有効です。カウトレーナーを利用しているのに牛体が汚れる場合、設置状況

（高さや前後）を確認してみましょう。設置位置が悪いと乳牛にストレスを与え、乳房炎発症リスクを高める結果になりかねません。※カウトレーナーの設置位置は、当普及センターホームページの技術情報のページ（「牛体をきれいに保とう」）で紹介しています。

こんな事例がありました！

カウトレーナーを低く設置。牛体はきれいにならず、牛は足をあげるなど神経質だった。

牛体よりこぶし一つ分の高さに改善。調整後、牛体の汚れはなくなり、牛も穏やかに。



高さと同時に前後の位置も改善

泥濘化の防止

糞尿など水分を含んだ土が蹄で練られ、ぬかるみとなります。パドックや牛舎の出入口、牛道、給水施設付近が泥濘化しやすいのはそのためです。

泥濘化しやすい場所は、ぬかるみがひどくなる前にバケットなどで表層を除去しましょう。

作業は直線で行えるようにするなど、掃除しやすい環境を整えておく事も大切です。

また、排水性や地盤の改善で泥濘化しにくい環境を作ることができます。

こんな事例がありました！

パドックにマウンドを設置。二〜三年毎に黒ボクを投入し、メンテナンスしている。



マウンド（山成り施工）は排水性を黒ボクは地盤を改善できます。

毎日の地道な管理の積み重ねが乳房炎予防につながります。

クリーン&ドライな農場で乳房炎ゼロを目指しましょう。

（平成二十六年八月作成）

理事会報告

7月定例理事会 26年7月30日（水）

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 内部審査の結果について
4. 6月末財務状況について
5. 事業の実施処理状況について
6. 離農農家の延滞債権の回収について

要領の一部変更について
議案第2号 融資の承認について
※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

1. 役員視察研修について
2. 当面の業務日程について

付議事項

議案第1号 平成26年度生乳生産基盤緊急対策事業

■平成26年度	生乳生産実績（7月）			
	月計乳量 (kg)	7月前年比(%)	累計乳量 (kg)	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	8,359,955.2	98.3	33,446,451.9	96.4
（鶴居地区）	2,805,219.1	98.8	11,231,698.1	98.0
（幌呂地区）	2,239,096.6	98.0	8,899,795.2	95.3
（白糠地区）	1,759,290.9	95.3	7,105,764.8	92.4
（音別地区）	1,556,348.6	101.6	6,209,193.8	99.9
管内計	44,942,459.1	97.3	178,043,683.5	95.7
（前年度管内計）	46,166,050.5		186,062,342.1	

大変お世話になりました。



瀬田 正男

釧路西部JA生乳
共同検査運営協議会

この度、平成26年7月31日をもちまして、釧路丹頂農業協同組合を退職致しました。昭和56年6月にミルクローリーの運転手として旧白糠農協臨時職員で入組後、昭和58年9月に職員に採用され、管理部・金融課・営農部・購買課、釧路丹頂農協でも、金融共済課・購買課・管理部付（生乳検査室）と沢山の職場を経験させて頂きました。

今思えば、よつ葉乳業で始まり、よつ葉乳業で終わったような気がしてなりません。無事に勤めることができましたのも、皆様方のおかげと深く感謝しております。

最後になりますが、組合員の皆様方をはじめ、地域の皆様方、役職員の皆様方には長い間大変お世話になり誠にありがとうございました。

（本職員は引き続き、釧路西部JA生乳共同検査運営協議会に準職員として勤務しています。）

編集後記
EDITOR'S NOTE

□夏の暑さも一段落し、これから過ごしやすい季節へと移ってまいります。しかし、釧路にも残暑はありますので、乳牛への暑熱対策などは万全にし、これからの時期を乗り切ってまいりましょう。

□これから秋へ向け、各地で様々なイベントが開催されます。その中で実施される牛乳・乳製品消費拡大運動は力が入るイベントとして定着しております。今後ますます牛乳消費拡大の輪が広がっていくことを強く望んでおります。